

明治15年創業の5代続く地元密着型専門店



店舗の入口を広くとって、顧客が入りやすくしている。店内に入ると、同店おすすめのフレームと、かわいい眼鏡ケースやグラスコードを展示している仕器が顧客を迎える。奥にあるのがショーケースを兼ねた接客カウンター

名鉄線の東岡崎駅から北に歩いて、愛知県西三河総合庁舎前の通りを乙川（おとがわ）にかかる殿橋を渡り、殿橋通りと1号線の交差点のところ創業130年の老舗「メガネの吉川屋」（平岩幸一代表）がある。

「吉川屋」は喫煙具や簪、ベッ甲製品などを扱うとともに、既製の眼鏡も販売していたようだ。現在の店舗は平成10年に建て替えられた。清潔感があり、あまり余計なものはないシンプルな空間が気持ちよく来店客を迎えてくれる、地元密着型の専門店である。

店舗は約15坪。店に入ると、直ぐ前にかわいい眼鏡ケース、グラスコードなどが飾られていて、左右の壁にはフレーム、サングラスを見やすい位置に陳列している。3代続いている顧客も面白い、メガネ作りの基本を大事にし、医療用具としてのビジョントレーニング、QOVをしっかりお客に伝えて安心できるメガネの提供に心がけている。

フレームはメイドインジャパンを中心にした品揃えをしている。2011年から「メガネの吉川屋」を継いでいる5代目で店長の平岩哲朗氏は、眼鏡専門学校を卒業後、(株)フォーナインズ（東京）で5年半修業。その関係もあり、掛けやすさ、調整、安心、アフターサービス等で定評のある「1999」ブランドの商品を同店の定番として揃えている。店内の奥には、接客カウンターを兼ねたショーケースを置いて、対面販売にあたっている。時間をかけた接客を重視し、顧客の求める多様なニーズに答えているという。昨年は130周年を記念したキャンペーンも実施。定期的にDMを配布して顧客の信頼を大切に販売に努めている。

岡崎市は城下町として栄えてきたエリアだが、20年ほど前から商圏として活気がなくなってきたという。しかし、平岩店長は異業種が集まって活気を取り戻そうとしている「商人塾」にも参加し、頑張っている。定休日は火曜日。営業時間は午前10時から午後7時。

GOLD & WOOD
PARIS



ALAC

ネクサス
NEXUS INC.

〒810-0005 福岡県江守市杉本町17-22-1
TEL 0770-53-1770 FAX 0770-53-1713
E-mail:nexus@nexusinc.jp



店内の右側壁面には「999.9」の商品を豊富に陳列し、品揃えの良さをアピールしている



レディース、メンズともに、顧客が見やすいようにフレームを展示。調整や販売後に細かなアフターサービスが可能なメイド・イン・ジャパンの製品をメインに扱っているという

視力検査コーナー



眼鏡ケースも、来店客が喜びそうなおしゃれなものを揃えている